

たきかわ環境フォーラム「エコカフェ 2011」 画家と自然～「道産子追憶之巻」の風景から～のご案内

たきかわ環境フォーラム代表 平田剛士
事務局長 越後弘

073-0034 滝川市空知町 2-6-31 滝川市森のかがく活動センター内
電話／ファクス 0125-24-2447 (越後)
<http://ecoup.la.coocan.jp/>

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ひごろよりたきかわ環境フォーラムの活動にご理解とご支援をいただき、たいへんありがとうございます。

当フォーラムは5月から10月までの間、毎月最終土曜に「エコカフェ」をオープンしています。各回一人ずつ、環境分野のスペシャリストが講師として登場し、一緒にお茶を楽しみつつ、地域の環境問題や歴史について関心を深められたら、と願いを込めています。きたる7月30日は、「岩橋ふるさと北辰振興会」と共催で、今シーズン第4回の「エコカフェ」を開催いたします。つきましては、ひとりでも多くの方に関心をお寄せいただきたく、事前告知と当日の取材・報道をお願い申し上げます。

第4回エコカフェ 画家と自然～「道産子追憶之巻」の風景から

【日時】	2011年7月30日(土曜)午後1時半～
【会場】	滝川市森のかがく活動センター(滝川市空知町2-6-31)
【講師】	河野敏昭さん(たきかわ環境フォーラム)
【入場料】	無料(いれたての「季節のブレンドコーヒー」=100円を用意しています。マイカップをご持参下さい)
【お申し込み】	不要
【お問い合わせ】	電話／ファクス 0125-24-2447(越後)
【主催】	たきかわ環境フォーラム
【共催】	岩橋ふるさと北辰振興会

内容紹介

江部乙村が生んだ日本画の巨匠、岩橋英遠(1903-99年)。画家を志して上京する20歳のころまで、彼はこの美しい丘陵地で畑の土にまみれる毎日を送っていました。代表作「道産子追憶之巻」(1978-82年、北海道立近代美術館蔵)は、そんな彼がいつも故郷の風景に創作のよりどころを求めていたことを教えてくれます。同じ江部乙出身の講師が、岩橋英遠作品から、江部乙の人と風土を読み解きます。

河野敏昭さん

滝川市教育委員会勤務のかたわら、中空知地方の地域研究を続けている。編著書に『パニウクルの生活文化誌』(石狩川中流域文化研究会)、『石狩川中流域の歴史地図』、『古地図に見る西蝦夷地とイシカリ川筋』(たきかわ歴史地図研究会)、『画家・岩橋英遠とふるさと』(同書編集委員会)など多数。過去のエコカフェでは「古地図にみるイシカリ川筋」(2006年)、「パニウクルのエコ・ライフ/シストーだより」(07年)、「泥川のトゥアッチャウシ」(08年)を発表。

きょうは、
エコカフェ曜日。



Illustration AKI FUKAMACHI

画家と自然

河野敏昭

～「道産子追憶之巻」の風景から

2011年エコカフェは、5月～10月の最終土曜日午後1時30分からOPENしています。
7月30日(土曜)は、河野敏昭さんによる「画家と自然」。

江部乙村が生んだ日本画の巨匠、岩橋英遠(1903-99年)。画家を志して上京する20歳のころまで、彼はこの美しい丘陵地で畑の土にまみれる毎日を送っていました。代表作「道産子追憶之巻」(1978-82年、北海道立近代美術館蔵)は、そんな彼がいつも故郷の風景に創作のよりどころを求めていたことを教えてください。同じ江部乙出身の講師が、岩橋英遠作品から、江部乙の人と風土を読み解きます。

河野敏昭さん

滝川市教育委員会勤務のかたわら、中空知地方の地域研究を続けている。編著書に『パニウクルの生活文化誌』(石狩川中流域文化研究会)、『石狩川中流域の歴史地図』、『古地図に見る西蝦夷地とイシカリ川筋』(たきかわ歴史地図研究会)、『画家・岩橋英遠とふるさと』(同書編集委員会)など多数。

【日 時】 2011年7月30日(土曜)午後1時半～

【会 場】 滝川市森のかがく活動センター
(滝川市空知町2-6-31、電話0125-22-3410)

【入場料】 無料。高田珈琲店のコーヒーをご提供。マイカップを持参ください。

【主 催】 たきかわ環境フォーラム 電話0125-24-2447(事務局)
<http://ecoup.la.coocan.jp/>

【共催】 岩橋ふるさと北辰振興会

たきかわ
環境
フォーラム